

平成 29 年度 第 2 回 松山市子ども・子育て会議 会議録

1. 日時

平成 29 年 1 月 23 日 (火) 10:40～11:20

2. 場所

松山市青少年センター 3 階 大ホール

3. 当日の出席者等

(1) 出席委員 (16 名)

相原真亜沙、上岡周介、大江保、太田佳光、香川実恵子、金谷めぐみ、加納飛鳥、恒吉和徳、二宮一朗、堀田真奈、三浦和尚、森公夫、安田智美、安永耕造、山本良子、吉田可奈子 (五十音順、敬称略)

(2) 事務局

黒瀬子ども・子育て担当部長、岡本子ども・子育て担当部副部長及び事業関係担当課等長並びに担当者

4. 傍聴の可否

可 (傍聴者 0 名)

5. 会議次第

(1) 開会

(2) 新任委員の紹介

(3) 報告事項

松山市子ども・子育て支援事業計画の中間見直し (案) について

(4) 連絡事項

(5) 閉会

6. 配布資料

- ・ 会議次第
- ・ 配席図
- ・ 委員名簿
- ・ 資料 松山市子ども・子育て支援事業計画の中間見直し（案）

会議録

1. 開会

・事務局

それでは、ただ今から、平成 29 年度第 2 回松山市子ども・子育て会議を開会させていただきます。

本日の会議につきましては、委員総数 20 名のうち、16 名のご出席をいただいておりますので、松山市子ども・子育て会議条例第 6 条第 2 項の規定により、本会議が成立しておりますことを、ご報告させていただきます。

それでは、お手元に配布しております次第に沿って進行をさせていただきます。

まず、開会にあたりまして、

松山市保健福祉部子ども・子育て担当部長の黒瀬より、ご挨拶を申し上げます。

～黒瀬担当部長挨拶～

2. 新任委員の紹介

・事務局

本来であれば、三浦会長に進行をお願いするところですが、誠に僭越ではございますが、次第 2 “新任委員の紹介” までの間、引き続き、進行役を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、次第 2 “新任委員の紹介” でございます。

本会議の委員の皆様の任期は、平成 31 年 2 月 9 日までとなっておりますが、宮本委員が道後児童クラブ運営委員会会長を退任されたことに伴い、本会議委員も辞職されました。後任として松山市児童クラブ連絡協議会副会長の安永耕造（やすながこうぞう）様が委員に就任されましたのでご紹介いたします。

所属部会については、事前に三浦会長より指名を行っていただき、前任の宮本委員に引き続き地域子育て部会になりますので、ご報告いたします。

以上で紹介を終わります。

それでは、松山市子ども・子育て会議条例第 6 条第 1 項の規定により、これより先は、三浦会長に進行をお願いいたします。

3. 報告事項

・三浦会長

みなさんこんにちは。寒い中、お集まりいただきありがとうございます。先だって最強・最長の寒波がやってきて、また最強の寒波ということで何が最強なのかよくわからないことになっているのですが、本日はよろしくお願いします。お子さんも出席なさっていて、子ども・子育て会議らしいなと思います。

本日、これまで検討を重ねてきました事業計画の見直し案につきまして、事務局がとりまとめたものを説明していただくということでございます。2つの部会で運営していますが、ここは全体会ですが、それぞれの部会で決定したものを全体会の決定とするという内規的なことがございますので、とりまとめられたものはそれぞれの部会でいったん決定したものであるということですが、改めて確認してみても、ここはというところがあれば、それは審議の対象にしていきたいと思っております。その点、ご承知おきください。

それでは報告事項の松山市子ども・子育て支援事業計画の中間見直し（案）について、事務局から説明をお願いします。

- ・事務局

～事務局から、松山市子ども・子育て支援事業計画の中間見直し（案）について説明～

- ・三浦会長

ありがとうございました。当初の計画の中間年度の見直しということでございます。当然のことながら、人口の動向等、端的に言えば、就学前児童が減少傾向ということですね、残念ながら。そういったことも含めて見直しが必要ということで、見直しましたということです。基本的には「量の見込み」と「確保の内容」というところで、「量の見込み」に対して数字的には確保できているということだろうと思っております。今の説明について、ご意見やご質問がありましたらお願いします。

- ・堀田委員

17 ページにあります企業主導型保育事業についてですけれども、自分自身で資料を見ることはあるのですが、今どれくらい増えていて、どういう状況で進んでいるか、わかる範囲で共有していただければと思います。

- ・三浦会長

事務局からお願いします。

- ・事務局

企業主導型保育事業の状況ですけれども、先ほど開催しました「教育・保育部会」で、ご報告しました内容につきまして、改めてご説明いたします。松山市内の企業主導型保育事業については、1月12日に児童育成協会が12月末時点としまして、現在の企業主導型保育事業者及び最新の内示状況について、公表しました。その中で今回、資料の中で掲載させていただいているのは、事業計画の見直しにも反映した10月1日時点の企業主導型保育事業者の状況ですけれども、こちらについては合計13施設で定員合計376人という状況です。そして、1月12日に新たに内示されました事業者については、合計15事業者、定員数で言いますと353人分、新たに内示を受けている状況です。現在、児童育成協会内で内示が公表となっている施設は松山市内で合計28事業者、定員で言うと729人分の定員数は確保される見通しとなっています。

- ・堀田委員

ありがとうございました。ちなみに、これからという所もありますけれども、定員は結構いっぱい利用されている感じなのではないでしょうか。

・事務局

現状の企業主導型保育事業の子どもの受け入れ状況は、まだ把握できていないですが、先日、企業主導型保育事業の各事業者に現状ですとか今後の受け入れの見込みについて、調査を行っておりますので、早ければ来月中には把握したいと思っています。

・三浦会長

他にはいかがでしょうか。それぞれの部会での審議過程を経てのまとめですので、それぞれ了解した形で出てきているということで、とりまとめていますので、ご意見無ければご了承ということにさせていただければと思いますが、よろしいでしょうか。

(各委員：異議なし)

ありがとうございます。先ほどの説明にもあったとおり、2月にパブリックコメントを実施しますので、万が一にでも若干「てにをは」を間違っていたところの修正があるかもしれないということと、パブリックコメント等によって、すこし手直ししなければならぬことがあれば、ものすごく重大なことがあれば別ですが、軽微なところは会長に一任させていただいてまとめさせていただくということで併せてご了承いただければと思います。

4. 連絡事項

・三浦会長

事務局から連絡事項について説明をお願いします。

・事務局

～連絡事項について説明～

・三浦会長

よろしいでしょうか。

本日は本当にありがとうございました。この一年間、それぞれの部会で慎重かつ丁寧な審議をいただきまして、中間見直しを取りまとめることができました。本当にありがとうございました。年度末でこのまま終わるわけでもなさそうなので、引き続いて来年度もよろしくをお願いします。ありがとうございました。

5. 閉会

・事務局

三浦会長、ありがとうございました。

それでは、以上をもちまして、平成 29 年度第 2 回松山市子ども・子育て会議を閉会いたします。

(了)